

## 式 辞

春の息吹を感じる今日の佳き日、多くの御来賓の皆様、保護者の皆様をお迎えして、沖縄県立久米島高等学校第71回入学式を挙げていただけますことは、誠に喜ばしいことです。ご臨席の皆様、在校生、職員を代表しまして厚く御礼申し上げます。

ただ今入学を許可しました新入生の皆さん、入学おめでとう。

本校は、昨年創立70周年を迎え、今日まで輝かしい歴史と伝統を築いてまいりました。この間卒業生は9000名余を数え、県内外で目覚ましい活躍をしております。

新入生の皆さん、皆さんは自らに意志で、この歴史と伝統ある久米島高校で学ぶことを決めました。今日から始まる高校生活の一つ一つの出来事が、青春の軌跡として皆さんの心に刻みこまれ、楽しく充実した毎日となってほしいと強く願います。

本校で過ごす3年間は、一人一人にとって生涯の基礎を築き上げる大切な時期です。1年の時から、志を高く掲げ、明確な目標を目指して、計画的な日々を送ることで、皆さん一人一人の人生は決定されるといっても過言ではありません。

これからの高校生活を意義あるものとし、その輝かしい第一歩を踏み出すあたり、私から一言お話しをしたいと思います。

皆さんは、本校入学にあたりそれぞれの目標や夢があると思います。「なせば成る」すなわち「やればできる」という強い意志を持って、失敗を恐れず、目標や夢に向かって挑戦して下さい。ところが、失敗を恐れたり、やる前からできなかったときの言い訳を考えて、自分の目標や夢に向かって挑戦しない人がいます。人生はなかなか思うようになるものではありません。しかし、自分の夢に向かって努力すれば、例えその夢が実現しなかったとしても、その過程で多くのものが得られるはずで、それは、挑戦しなければ決して得られなかったものです。

高い志を持ち、自らが決めた目標や夢に向かって、積極的に行動する中で、昨日よりは今日、今日よりは明日と皆さんの無限の可能性は大きく花開くことでしょう。本校で過ごす3年間の学校生活を通し、夢に向かって挑戦し続けることによってその能力を開花させ、その夢実現に向かって頑張ってください。

保護者の皆様、お子様のご入学、改めてお祝い申し上げます。職員一同、お子様が充実した学校生活を過ごし、大きな成長を成し遂げられるように全力を尽くします。保護者の皆様には、お子様の成長の様子を、時に温かく、時に毅然として見守っていただきますようお願いいたします。お子様の教育には学校とご家庭の協力が不可欠です。保護者の皆様には、本校の教育方針をしっかりとご理解いただき、ご支援とご協力をお願いいたします。

結びになりますが、ご臨席いただきましたご来賓並びに保護者の皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、新入生の皆さんが本日の入学式での決意や感動を忘れることなく、これからの3年間で実り多いものとなることを祈念し、式辞といたします。

平成29年4月7日

沖縄県立久米島高等学校

校長 前三盛 英 明